仙台市並びに周辺の蛾類数種（I）

田島幸次郎[1]・渡辺　徳[2]

Some moths from Sendai and its vicinity, North Honshu, Japan (I).

By KOJIRO TAJIMA and TOKU WATANABE

著者等はここ二三年来，表題の地域について蛾の採集につとめて来たが，その中で，個体数が少ないか，又は分布上興味ありと思われるもの若干を選んで報告する．本篇を草するに当り，標本の同定その他に多大の御教示を頂いた，岩手大学　岡野磨瑳郎助教授に深く感謝の意を表する．

種類及び採集データ

1. *Catoptria nana* OKANO シロモンツトガ (Fig. 1)

1♂，宮城県名取郡秋保村大滝，20. IX. 1963，田島.

本種は OKANO により1959年新種として記載され (Trans. Lep. Soc. Jap., 10：50)，1♂，1♀が岩手県紫波郡山王海より知られているのみであるが，上記の採集例を得た.

2. *C. pseudodiplogrammus* OKANO (Fig. 2)

1♂，宮城郡宮城村さいかち沼，11. VIII. 1963，田島.

1962年，OKANO により新種として記載され (Ann. Rep. Gakugei Fac. Iwate Univ. 20：93)，北海道安足間，岩手県岩手郡松尾鉱山 (900m)，同県下閉伊郡区界 (750m) が産地として知られていたが，それよりも南の地で，しかも高度約150mの低地より採集されたのは興味深い．ただし，佐藤他1963：「新潟県の蛾」によれば同県よりも1♂が記録されている (p. 84).

3. *Calamotropha brevistrigella* (CARADJA) キスジツトガ (Fig. 3)

1♂，宮城郡宮城村さいかち沼，11. VIII. 1963，田島．1♀，名取郡秋保村大滝，12. VIII. 1963，田島.

前種とは逆に従来，東京，千葉，静岡などよりきわめて少数が得られていたようである．なお本種も新潟県下より記録がある (文献前出p. 85).

4. *Platytes ornatella* LEECH ナガハマツトガ (Fig. 4)

1♂，仙台市片平丁，1. IX. 1961，田島.

全国的に各地に分布していると思われるが，採集例が少ない.

5. *Macrauzata maxima maxima* INOUE スカシカギバ (Fig. 5)

1♀，仙台市片平丁，12. X. 1961，田島紀夫.　　1♀，宮城郡宮城村熊ケ根，23. VIII. 1963，渡辺.

1♂，名取郡秋保村大滝，20. IX. 1963，田島.　　3♀♀，宮城郡宮城村熊ケ根，13. X. 1963，渡辺.

本種は「関東地方より北では未発見のようである」 (井上 1962：日本昆虫分類図説 (Ser. 2，Pt. 1 p. 8) とされており，新潟県あたりでもその記録はただ1例が知られている (文献前出 p. 58) 由であるが，1961年10月，1♀ (Fig. 5) が採集され (前夜から飛ばずにいたものか昼間採集)，その後各地で上記のようにかなりの採集例が知られるに至った.

1) 仙台市中島丁75　宮城県第一女子高等学校　　2) 仙台市本櫓丁15

6. *Lithocaris maxima* Leech ナガトガリバ (Fig. 6)

2♂♂, 1♂, 名取郡秋保村大滝, 12.VIII.1963, 渡辺, 田島.

本種の東北地方に於ける記録は未詳であるが，今回上記の採集例を得た.

なお本種の産地に関しては「北海道，本州」とするもの（鈴木 1916：昆虫学雑誌 2，2，p.71，Fig. 9；日本昆虫図鑑（1932）；同改訂版（1950）；原色千種昆虫図譜（1933）），「本州の高山地帯に産するも少なし」と記すもの（日本昆虫大図鑑（1931）），「本州（関東以南），四国，九州」とあるもの（原色日本蛾類図鑑（下）（1958）：原色昆虫大図鑑 I（1959））など種々である.

7. *Saronaga japonica* Okano マエベニトガリバ (Fig. 7)

2♂♂, 宮城郡宮城村さいかち沼, 11.VIII.1963, 渡辺. 6♂♂, 名取郡秋保村大滝, 12.VIII.1963, 渡辺.

盛岡，山形，越後，尾瀬など極限された地域で，しかもきわめて少数が得られていたが，今回一時にかなり多数を採集できた.

8. *Pheosia fusiformis* Matsumura シロジマシャチホコ (Fig. 8)

1♀, 名取郡秋保村大滝, 12.VIII.1963, 田島.

いわゆる山地性のシャチホコで本州中部山岳地帯，東北地方でも山地，北海道ではかなり低地で採れるが採集例は多くない．この度の採集地の標高は約240mである.

9. *Lophopteryx kuwayamae* Matsumura クワヤマエグリシャチホコ (Fig. 9)

1♂, 宮城郡泉ケ岳ヒュッテ, 23.VI.1962, 田島.

北海道と本州の産地で得られる，少ない種類のようである.

10. *Gadirtha inexacta uniformis* Warren ナンキンキノカワガ (Fig. 10)

1♀, 仙台市柳町, 16.IX.1961, 八島淳一郎. 1♂, 仙台市片平丁, 12.IX.1962, 田島.

いわゆる暖地性のもので，東北では未記録と思われる（ただし新潟県下では弥彦山及び佐渡より記録あり（文献前出p.32）．今回仙台市内のまったく市街地より上記の通り採集した．今後も得られるものと思われる.

11. *Apatele catocaloidea* Graeser キシタケンモン (Fig.11)

1♂, 加美郡小野田町漆沢, 22.VII.1693, 田島.

北海道，本州（中部山地以北）に産する山地性の蛾で，個体数は少ないものと思われる.

12. *Rhodinia jankowskii* Oberthür クロウスタビガ

1♀, 名取郡秋保村本小屋, 8.X.1963, 田島. 1♂, 1♀, 宮城郡宮城村白沢, 24.IX.1963, 渡辺.

1♂, 宮城郡宮城村白沢, 26.IX.1963, 渡辺. 2♂♂, 宮城郡宮城村熊ケ根, 13.X.1963, 渡辺.

各地より断片的に記録されているが，上記の採集例を加えたい．秋保村本小屋の1♀は昼間得たものである.

以上各種の中で，ただ一例を記録したに過ぎないものも，今後の調査により，追加を期待したい．特記した2例以外はすべて夜間採集されたものである．なお標本は著者以外の採集者のものは田島が，その他は各採集者が所蔵している.
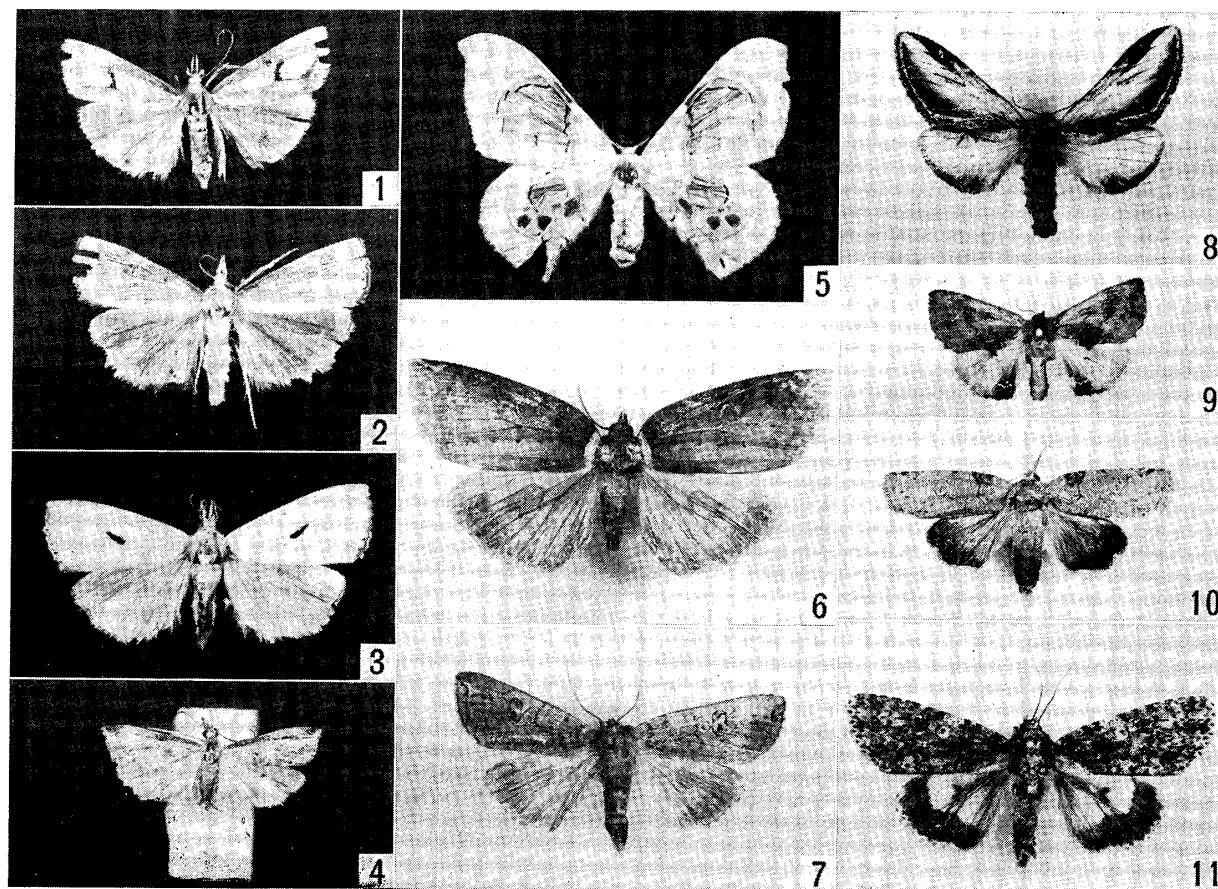
Fig. 1 *Catoptria nana* OKANO (Forewing length 1.1cm.) Fig. 2 *Catoptria pseudodiplogrammus* OKANO (1.2cm.) Fig. 3 *Calamotropha brevistrigella* CARADJA (1.2cm.) Fig. 4 *Platytes ornatella* LEECH (0.8cm.) Fig. 5 *Macrauzata maxima maxima* INOUE (2.8cm.) Fig. 6 *Lithocaris maxima* LEECH (3.0cm.) Fig. 7 *Saronaga japonica* OKANO (1.7cm.) Fig. 8 *Pheosia fusiformis* MATSUMURA (2.7cm.) Fig. 9 *Lophopteryx kuwayamae* MATSUMURA (1.7cm.) Fig. 10 *Gadirtha inexacta uniformis* WARREN (2.3cm.) Fig. 11 *Apatele catocaloidea* GRAESER (2.2cm.)

他 山 の 石 (23)

磐 瀬 太 郎[1)]

Lessons from Here and There (23) By TARO IWASE

(23) **Riodinidae シジミタテハ科の食草と蜜腺**：この科の幼虫と蛹については，他山の石(8)，1954に簡単に紹介して以来10年，インド，北アメリカ，南アメリカ（ブラジル，ウルガイ，アルゼンチン）などの資料を少しずつ見ることが出来たのでまとめておく．

インドでの食草（主として SEVASTOPULO による）

1) 東京都文京区湯島新花町 4